

# LED 刺激装置 MaP1940LSD

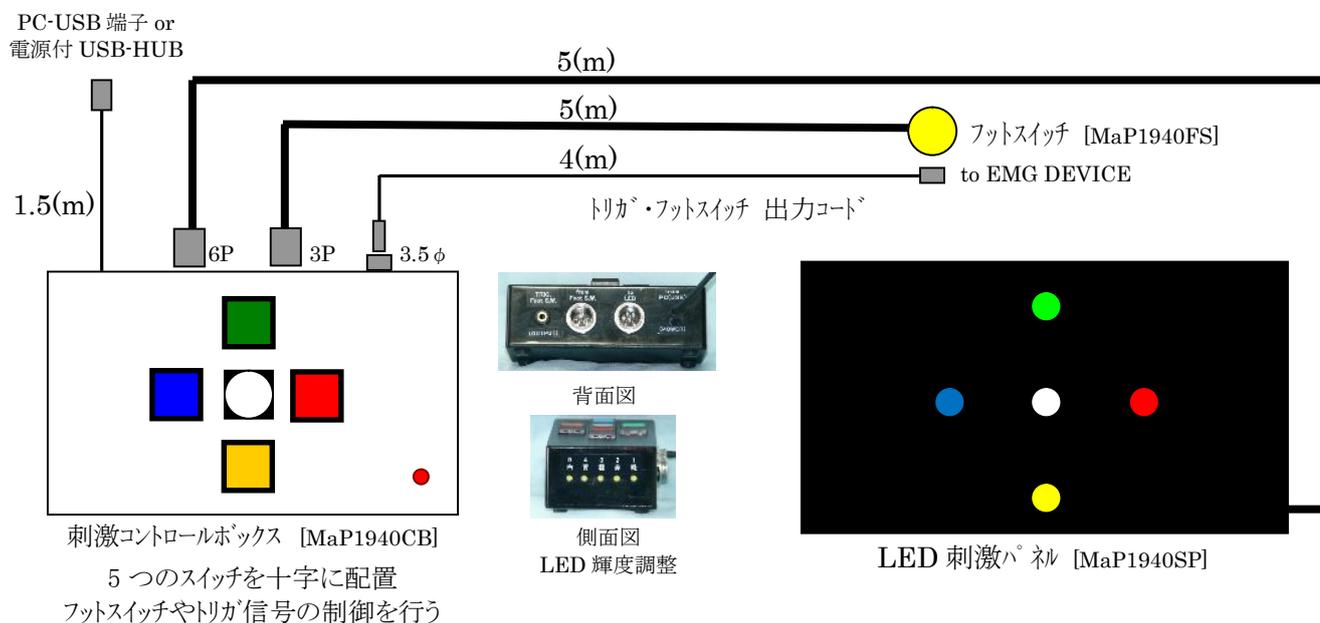
基礎医学研究用機器

5色の LED を十字上に配置し、検者からのスイッチ操作により任意の1つを点灯させるものです。点灯と同時に外部へ共通トリガ信号(1ch)を出力します。  
フットスイッチを装備しフットスイッチの ON/OFF 信号も出力します。



## ●仕様

刺激 LED	5個 (赤、黄、緑、青、白)
刺激パネル	表面: 黒色アクリルパネル 縦 180×横 320(mm)、17(mm)厚
輝度調整	可変抵抗器により各 LED ごとに調整が可能
刺激コントロールボックス	黒色プラスチックボックス D70×W122×H40(mm) 突起部含まず。
トリガ出力	1系統、無電圧出力(オープンコレクタ) [OFF:Lo.IMP、ON:Hi.IMP]
フットスイッチ機能	フットスイッチ 1個
フットスイッチ出力	1系統、無電圧出力(オープンコレクタ) [OFF:Lo.IMP、ON:Hi.IMP]
出力信号タイミング	いずれの出力もスイッチ操作(ON)している間、動作します。
電源	USB ケーブルにより5(V)を供給 (ドライバパーツは不要です)
電源パイロットランプ	赤 LED
接続コード	ステレオミニジャック⇒専用コネクタ(組合機器への接続) [MaP1940K1] ( 3.5φ ♂、先端=トリガ⇒#1、中間=フットスイッチ⇒#2、約4(m) )



基礎医学研究用機器のため臨床用途には使用できません。

※ 改善のため仕様変更することがございます。

※ 組合機器の入力が、プルアップされているため本機の出力は無電圧出力(オープンコレクタ方式)[出力最大定格 DC10(V)、50(mA)]とした。



お問合先 (製造・販売元)

ニホンサンテック株式会社 MaP工房

〒545-0032 大阪市阿倍野区晴明通9-40

TEL: 06-6652-5984 FAX: 06-7850-3671

<http://www.santeku-map/> Mail: [post@santeku-map.com](mailto:post@santeku-map.com)

※この記載内容は2012年7月現在の内容です。

NST\_MaP#120725